

令和3年度

事業計画書

一般財団法人 岩手済生医会

令和3年度 事業計画

1. 法人の概要

- (1) 名称 一般財団法人 岩手済生医会
- (2) 所在地 岩手県盛岡市長田町 24 番 7 号
- (3) 法人の設立年月日 大正 9 年 5 月 15 日 (平成 24 年 4 月 1 日 一般財団法人移行)
- (4) 役員及び評議員 (令和 3 年 4 月 1 日現在)

職名	氏名
理事長	三田ひろみ
理事	三田 光男
同	三田 義之
同	渡辺 正和
同	大塚耕太郎
同	及川吏智子
監事	攝待 幸子
同	高橋 俊雄
評議員	酒井 明夫
同	佐々木和彦
同	白井 康雄
同	三浦 廣行
同	長山 洋

2. 法人が設置する事業

- (1) 岩手看護専門学校 (看護師養成 明治 30 年 4 月 開設)
 - 本科 1 学年定員 40 名 3 年課程
 - 別科 1 学年定員 40 名 2 年課程 (夜間 3 年)
 - ※別科は令和 3 年 4 月 学生募集停止、令和 5 年 3 月 31 日 課程の廃止予定
 - 所在地 盛岡市長田町 24 番 7 号
- (2) 岩手リハビリテーション学院 (理学療法士・作業療法士養成 昭和 55 年 4 月 開設)
 - 理学療法学科 1 学年定員 40 名 4 年課程
 - 作業療法学科 1 学年定員 35 名 4 年課程
 - 所在地 盛岡市長田町 15 番 16 号
- (3) 中津川病院 (内科系病院 昭和 6 年 10 月 開設「岩手サナトリウム」、昭和 61 年 11 月 名称変更)
 - 病床数 51 床 (うち地域包括ケア病床 22 床)
 - 所在地 盛岡市下米内二丁目 4 番 12 号
- (4) 訪問看護ステーションなかつがわ (平成 29 年 11 月 開設)
 - 所在地 盛岡市下米内二丁目 4 番 12 号
- (5) 居宅介護支援事業所なかつがわ (令和 2 年 6 月 開設)
 - 所在地 盛岡市下米内二丁目 4 番 12 号

- (6) 三田記念病院（精神科病院 昭和 8 年 6 月 開設「岩手保養院」、平成 24 年 4 月 名称変更）
 - 病床数 277 床（急性期病床 51 床、認知症病床 54 床、精神一般病床 172 床）
 - 所在地 盛岡市加賀野三丁目 14 番 1 号
- (7) こころの訪問看護ステーション三田（平成 30 年 4 月 開設）
 - 所在地 盛岡市加賀野三丁目 14 番 1 号
- (8) 加賀野の里（精神障害者グループホーム 平成 14 年 3 月 開設）
 - 入所定員 20 名
 - 所在地 盛岡市加賀野三丁目 14 番 10 号

3. 各施設の事業の概要

(1) 法人本部事務局

昨年度から引き続き、法人の医療施設、学校施設における新型コロナウイルス感染症対策に万全を期す。

2020 年 4 月から実施された労働基準法等の改正、いわゆる「働き方改革」により「就業規則」等諸規程の見直しや改正を行ってきたが、新規程に沿って各施設との連携を密にし円滑な運用を目指す。

以下、各施設の 2021 年度主要事業計画について法人本部として推進を支援する。

岩手看護専門学校については、施設の老朽化に伴う空調、トイレ設備の更新とともに専修学校の閉校ならびに別科の廃止等による状況の変化に対応した将来構想を検討し、中長期的な事業計画を策定する。

岩手リハビリテーション学院については、新講義棟の建設に続き指定規則改正に伴う既存校舎の改修を行い、実習室、学生面談室等を整備する。

中津川病院については、施設の老朽化が激しく新病院建設を視野に入れた短・中期計画の策定を推進する。

三田記念病院については、外部資金により「電子カルテシステム」の導入を進め、院内の IT 化を図り、医師ならびに職員の業務負担の軽減を進める。

(2) 岩手看護専門学校

項目	学校全体
(I) 事業計画 総括	<p>事業目標 入学したい、入学させたい学校を目指し、卒業後看護師として採用したいと評価される学生を育てる。</p> <p>① アドミッションポリシー・カリキュラムポリシー・デュプロマポリシーを公表する。</p> <p>② 感染症対策の徹底と遠隔授業の円滑な運用に努め、学生の学習の権利を保証する。</p> <p>③ 国家試験合格 100%を目指す。</p> <p>④ 策定された広報活動計画に従い、一貫した広報ができるよう改革に努める。</p> <p>⑤ ホームページをリニューアルする。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ⑥ 学生数の減少に伴う収益減少対策の検討を行う。 ⑦ 昨年度に引き続き学校評価を実施し公表する。 ⑧ 授業評価を実施し公表する。 ⑨ 学校事務効率化のため業務分析と業務見直しを行う。 ⑩ 図書館システムの導入を行う。 ⑪ 教務システム導入に向けた検討を行う。 ⑫ 学校施設・設備総点検を行う。 ⑬ 将来構想を検討し学校運営に係る中長期計画を策定する。
--	--

項目	本科（看護師3年課程・全日制）
(I) 事業計画 総括	<ul style="list-style-type: none"> ① 学校体験入学の開催、ホームページ・学校案内の更新等広報活動に努める。 ② 保健師助産師看護師学校養成所指定規則改正に伴うカリキュラム改正（令和4年度入学生より適応）による学則変更及び申請を行う。 ③ 看護協会等主催の進学相談会等に積極的に参加し、入学生確保に努める。 ④ 県内中学校・高等学校の学校体験受け入れにより将来の看護職を目指す人材の確保に努める。 ⑤ 学生教育充実のため教材・機器・図書の実を図る。 ⑥ 臨地実習における教育の成果を向上させるため実習施設、実習指導者との連携を図る。 ⑦ 教員のスキルアップのため研修会、学会等に参加できる機会を設ける。 ⑧ 健診・予防接種等学生の健康管理に努める。
(II) 公益活動 及び地域 支援活動 計画	<ul style="list-style-type: none"> ① 「ふれあいランド祭」運営ボランティア（1年生） 9月5日 ② 「いきいきシルバースポーツ大会」運営ボランティア（2年生） 9月25日 ③ 障がい者スポーツ大会運営ボランティア（3年生） ④ ナイチンゲール祭ボランティア活動（施設慰問6ヶ所） 9月17日・慰問先未定 環境整備（浅岸・青山和敬荘） 絵本寄贈（保育園4ヶ所） 道路清掃（長田町 学校周辺） ⑤ 岩手県とナースセンター共催の「看護の日」イベントへ参加（3年生）
(III) 各種事業 予定	<ul style="list-style-type: none"> ① 入学式 4月7日 ② 新入生オリエンテーション 4月8日～13日 ③ 3学年合同研修（岩手山青少年交流の家） 10月2日 ④ 学校体験入学・ZOOM進学相談の実施 ⑤ さんさ踊り（リハビリ学院と合同参加） ⑥ 戴帽式 ⑦ 第111回看護師国家試験 2022年2月中旬 ⑧ 文集「砂丘」第62号発行 ⑨ 卒業式 2022年3月4日 ⑩ 令和4年度入学選考試験 推薦入学試験： 2021年11月13日（土） 社会人入学試験1期：2021年11月13日（土）

	社会人入学試験2期：2021年12月18日（土） 一般入学試験1期： 2021年12月18日（土） 一般入学試験2期： 2022年 2月19日（土） 一般入学試験3期： 2022年 3月19日（土） ⑪ 実習指導者連絡打合せ会議（35ヶ所） ⑫ 胸部レントゲン撮影 4月1日 ⑬ 小児後抗体価検査（4月） ⑭ 内科健診 ⑮ インフルエンザ予防接種 ⑯ 看護教員スキルアップ研修参加 ⑰ 日本看護学教育学会 ⑱ 岩手県看護研究学会 3年生参加 ⑲ 進学セミナー参加（中・高生対象）5ヶ所 ⑳ 中高生学校訪問受け入れ ㉑ 高校訪問 1ヶ所 ㉒ 古い教材の適否の検討、図書室整備、ICTに対応した教材や図書資料の導入を行う。
--	--

項目	別科（看護師2年課程・定時制）
(I) 事業計画 総括	① 学生教育充実のため教材・機器・図書の充実を図る。 ② 健診・予防接種等学生の健康管理に努める。 ③ 臨地実習における教育効果向上のため実習施設、実習指導者との連携を図る。 ④ 教員のスキルアップのため研修会、学会等に積極的に参加できる機会を設ける。 ⑤ 看護師等学校養成所の運営状況調査を受ける。
(II) 公益活動 及び地域 支援活動 計画	① 教員の派遣活動（岩手県看護実習指導者講習会） ② 看護協会委員（経済社会福祉）
(III) 各種事業 予定	① 修学旅行 6月17日～20日 ② 胸部レントゲン撮影 4月1日 ③ 内科健診 6月末 ④ 岩手県看護教員スキルアップ研修参加 ⑤ 岩手県看護研究学会 3年生参加 ⑥ 3学年合同レクリエーション 10月8日 ⑦ さんさ踊り（リハビリ学院と合同参加） ⑧ インフルエンザ予防接種 11月末 ⑨ 第111回看護師国家試験 2022年2月中旬 ⑩ 卒業式 2022年3月4日 ⑪ 実習指導者連絡打合せ会議

	⑫ 古い教材の適否の検討、図書室整備、ICTに対応した教材や図書資料の導入を行う。
--	---

(3) 岩手リハビリテーション学院

項目	学院全体
(I) 事業計画 総括	<ul style="list-style-type: none"> ① 指定規則の改正ならびに4年制課程の新カリキュラムに対応するため、2020年に完成した新講義棟に続き、既存校舎についても実習室・学生面談室・保健室等の拡充を行い、教育環境の整備に努める。 ② 指定規則の改正ならびに4年制課程の新カリキュラムに対応するため、実習用機器の更新及び新規導入を年次計画で推進する。 ③ 指定規則改正ならびに4年制課程移行2年目の新カリキュラム及び旧3年課程（最終年度）カリキュラムの実施 ④ 学生の学習意欲を高め、学力向上を図るための学習支援 ⑤ 質の高い志願者確保のため、入試選抜制度の検討と広報活動 ⑥ 教員・臨床実習指導者の質向上を図るための活動 ⑦ 教育の質を担保するために必要な学校評価の検討と実施
(II) 各種事業 予定	<ul style="list-style-type: none"> ① 入学式 4月15日（木） ② 卒業式 3月上旬予定 ③ 学院説明会 開催 6月～11月 高校訪問 外部業者主催進学説明会の参加や高等学校主催の進学講座への協力 ④ 令和4年度入学試験 推薦入学試験 学生推薦 10月予定 社会人・一般入学試験 12月・2月予定 ⑤ 健康診断 4月～5月 予防接種 B型肝炎 1学年対象 インフルエンザ 全学年対象 ⑥ 学校評価の実施 4月

項目	理学療法学科（4年課程）
(I) 事業計画 総括	<ul style="list-style-type: none"> ① 学生が就職を意識し、学修の目的意欲を継続できるための教育体制を整え、実施する。 ② 効果的学修の提供が図れるよう教員の増員を図る。 ③ 早期から学生の就職意識ならびに学修意欲を高揚させるためのイベントを定期的に開催する。 ④ 学生の学力向上を図るため学生指導や授業内容を検討し、教育内容の充実を図る。 ⑤ 学生教育充実のため教材教具・機器・図書の充実を図り、学修方法の検討を継続する。 ⑥ 臨床実習教育の充実ならびに新カリキュラムを効果的に進めるための実習施設確保と拡大に努める。 ⑦ 臨床実習教育の向上を図るため実習指導者会議や施設訪問を行い、実習施設及び指導者の理解と協力を得られるように努める。

	<p>⑧ 臨床実習指導者講習会を開催し、実習指導者の育成に努める。</p> <p>⑨ 質の高い学生確保のため高等学校への訪問と高校生に対する学科の特徴をアピールする。</p> <p>⑩ 入試制度を検討し、質の高い学生の確保に努める。</p> <p>⑪ 教員の能力向上を図るため研修会や学会への参加機会を設ける。</p>
(II) 各種事業 予定	<p>① 学生対象学内生活オリエンテーション 4月 必要に応じて随時</p> <p>② 保護者対象オリエンテーション 4月</p> <p>③ 施設団体見学 1年対象 6月</p> <p>④ 臨床実習 臨地実習 令和3年 9月27日～10月 2日 地域理学療法導入実習 令和3年10月18日～10月23日 臨床実習II 令和3年 5月10日～ 9月25日</p> <p>⑤ 実習指導者会議 臨地実習・地域理学療法導入実習 8月予定 臨床実習I・II 11月予定</p> <p>⑥ 臨床実習指導者研修会の開催 2回予定</p> <p>⑦ 就職説明会 3年課程3年対象 5月・7月・10月予定</p> <p>⑧ 就職啓発イベント 1・2年対象 5月・10月・11月</p> <p>⑨ 障がい者スポーツ大会参加 1年 10月</p>

項目	作業療法学科 (4年課程)
(I) 事業計画 総括	<p>① 学生の主体的な学習姿勢を培うため学生指導や授業内容を検討し、教育内容の充実を図る。</p> <p>② 学生が進路継続の意識を保つことができるよう学生指導や対応を行う。</p> <p>③ 学院見学説明会・ホームページ・学院パンフレット・高校訪問を通して「作業療法士」の周知広報を図る。</p> <p>④ 高校訪問実施や進学相談会参加を行い、本学受験生の増加に努める。</p> <p>⑤ 入試形態や頻度を検討し、質の高い学生の確保に努める。</p> <p>⑥ 学生教育充実のため教材教具・機器・図書の実験を充実を図る。</p> <p>⑦ 臨床実習教育充実のため、実習施設の確保と拡大に努める。</p> <p>⑧ 臨床実習教育の向上を図るため、実習指導者会議や施設訪問を行い、実習施設及び実習指導者の理解と協力を得られるように努める。</p> <p>⑨ 就職活動促進のため、求人情報の収集や学生への情報提供を行う。</p> <p>⑩ 教員の質向上を図るため、研修会や学会への参加機会を設ける。</p> <p>⑪ 教員の増員を図る。</p>
(II) 各種事業 予定	<p>① 学生対象学内生活オリエンテーション 4月 必要に応じて随時</p> <p>② 保護者対象オリエンテーション (学年ごとに実施) 旧カリキュラム 3年生 3月 新カリキュラム 1年生 4月 新カリキュラム 2年生 6月</p> <p>③ 臨床実習 見学実習 令和3年9月23日～ 9月29日 臨床実習1期 令和3年4月12日～ 6月 4日 臨床実習2期 令和3年6月22日～ 8月11日</p>

	<p style="text-align: center;">臨床実習3期 令和3年8月30日～10月22日</p> <p>④ 実習指導者会議 見学実習・短期実習 1 7月 臨床実習 2月予定</p> <p>⑤ 臨床実習指導者研修会の補助 3回予定</p> <p>⑥ 就職説明会 3年対象 6月・8月 2回予定</p> <p>⑦ 卒業生懇談会 5月予定</p> <p>⑧ 学年ごと懇談会 卒業生参加 1年生 6月予定 2年生 9月予定</p> <p>⑨ 高校生・社会人対象 作業療法学科入学相談会・説明会 第1回 令和3年 9月25日 第2回 令和3年10月26日 第3回 令和3年11月27日</p> <p>⑩ 学科 FD 会議の充実 月 1回開催予定 (合計 12回)</p>
--	--

(4) 中津川病院

(I) 事業計画 総括	<p>① 令和2年度はコロナ禍の影響で入院・外来・訪問診療の体制を計画通り維持することができなかったが、令和3年度は常勤医師が1名増員の3人体制となることから、運営を軌道に乗せるため急性期病院からの受入病院としての信頼を得ている状況をさらに強化・継続し、年間を通して1日平均38～40人の入院患者確保に全力を尽くす。また、地域包括ケア病床を活用して直接入院及び在宅への復帰率を上げて在宅患者を増やし、訪問診療・訪問リハビリの増加に繋げる。</p> <p>さらに居宅介護支援事業所なかつがわや訪問看護ステーションなかつがわとの連携強化に努め、相乗効果により増収を図る。</p> <p>② 社会福祉法人岩手和敬会及び近隣の社会福祉施設や新たな施設の開拓と他の医療機関とも良好な関係を深め、患者数の増加に努める。</p> <p>③ 地域との連携、地域の施設・病院・開業医等の理解を得るための取り組みを強化する。</p> <p>④ 公益活動として看護学生の実習及び中学校の職場体験、高校生等のふれあい看護体験等の受入を継続する。</p>																		
(II) 医療収入 事業計画	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 40%;">1日平均患者数</th> <th style="width: 50%;">1日平均単価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 入院収入</td> <td style="text-align: center;">38人</td> <td style="text-align: right;">31,770円</td> </tr> <tr> <td>② 外来収入</td> <td style="text-align: center;">22人</td> <td style="text-align: right;">5,450円</td> </tr> <tr> <td>③ 在宅収入</td> <td style="text-align: center;">1日件数 (月件数)</td> <td style="text-align: center;">1件平均単価</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">訪問診療</td> <td style="text-align: center;">16件 (321件)</td> <td style="text-align: right;">26,910円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">訪問リハビリ</td> <td style="text-align: center;">24件 (482件)</td> <td style="text-align: right;">3,070円</td> </tr> </tbody> </table>		1日平均患者数	1日平均単価	① 入院収入	38人	31,770円	② 外来収入	22人	5,450円	③ 在宅収入	1日件数 (月件数)	1件平均単価	訪問診療	16件 (321件)	26,910円	訪問リハビリ	24件 (482件)	3,070円
	1日平均患者数	1日平均単価																	
① 入院収入	38人	31,770円																	
② 外来収入	22人	5,450円																	
③ 在宅収入	1日件数 (月件数)	1件平均単価																	
訪問診療	16件 (321件)	26,910円																	
訪問リハビリ	24件 (482件)	3,070円																	

(5) 訪問看護ステーションなかつがわ

(I) 事業計画 総括	<p>① 看護師5名、リハビリテーションスタッフ2名、計7名の人員体制で運営している。広報活動を活発に行い地域の施設及び開業医等からの紹介を得て、患者数の増加に努める。</p>
-------------------	--

	<p>さらに病院との連携、協力により地域包括ケア病床から在宅復帰の患者を取り込み、患者数を確保する。</p> <p>② 地域との連携及び病院の理解を得るため直接訪問または広報活動等の取り組みを強化し、訪問看護ステーションの周知と紹介患者の増加に繋げる。</p> <p>③ 公益活動として看護学生の在宅看護実習、ふれあい看護体験等の受け入れを行う。</p>						
(II) 医療収入 事業計画	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>1日平均件数(月件数)</td> <td>1日平均単価</td> </tr> <tr> <td>訪問看護</td> <td>27件(542件)</td> <td>7,820円</td> </tr> </table>		1日平均件数(月件数)	1日平均単価	訪問看護	27件(542件)	7,820円
	1日平均件数(月件数)	1日平均単価					
訪問看護	27件(542件)	7,820円					

(6) 居宅介護支援事業所なかつがわ

(I) 事業計画 総括	<p>① 本事業所は令和2年6月1日に設置し、介護支援専門員(ケアマネージャー)1名体制で、ケアマネージャーの付いていない患者の要介護認定申請等の業務を行っている。</p> <p>② 中津川病院の入院患者が、退院後在宅の要介護や要支援等適切な居宅サービスまたは施設サービスを利用できるよう、地域医療連携室や訪問看護ステーションなかつがわとの連携を強化する。</p> <p>③ 地域との連携及び利用者の理解を得るため直接訪問または広報活動等の取り組みを強化し、居宅介護支援事業所なかつがわの周知と紹介患者の増加に繋げる。</p>						
(II) 医療収入 事業計画	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>1月平均人数</td> <td>1人平均単価</td> </tr> <tr> <td>利用者</td> <td>35人</td> <td>13,730円</td> </tr> </table>		1月平均人数	1人平均単価	利用者	35人	13,730円
	1月平均人数	1人平均単価					
利用者	35人	13,730円					

(7) 三田記念病院

(I) 事業計画 総括	<p>① ICT化による医療の質及び患者サービスの向上 国の診療情報ICT化施策により、診療業務に係るICT化の導入を進めることで業務の効率化、省力化及びデータの可視化を図り、医療の質とサービスの向上に努める。 また、患者預り金等のICカード化を図り、病棟でのキャッシュレス化を推進して、事故防止と患者サービスの向上を図る。</p> <p>② 病院機能の強化 今年度の病床利用率の目標を「90%(250床)の維持」とし、併せてより収益性が高い病棟編成構築の検討を行う。 また、こころの訪問看護ステーション三田との協働を実効性のあるものとし、地域医療連携の促進・退院支援の推進により各医療機関や福祉施設等との関係の強化を図り、新規患者の開拓とデイケアへの誘導を積極的に行い、増患に努める。</p> <p>③ 新型コロナウイルス感染症等への対応 新型コロナウイルス感染症から患者・職員を守るため院内の環境整備を行うと共に、国や県の補助金を活用した医療機器・備品の購入及びWeb環境の体制整備を行う。</p>
-------------------	--

	④ 職員が働きやすい環境の整備 働き方改革関連法への対応などにより就業規則等の改正を行い、職員が安心・安全に働ける職場とする。	
(II) 医療収入 事業計画	1日平均患者数	1日平均単価
	① 入院収入 250人	16,250円
	② 外来収入 85人	6,820円
	③ その他収入 デイケア 27件 (月平均550件)	7,000円

(8) こころの訪問看護ステーション三田

(I) 事業計画 総括	① 多職種訪問の強みを活かしながら 24 時間対応体制のもと利用者の心身をケアし、利用者の思いやその方らしい在宅生活のサポートに努める。 また利用者、精神科医療、地域の福祉支援者から選ばれる質の高い訪問看護の提供に努める。 ② 三田記念病院及び各医療機関との連携を図り、新規利用者の増加に努め収入の安定に繋げる。 ③ IT 機器を積極的に導入活用し、業務の効率化を図る。 ④ 公益活動として看護学生の実習受入を継続する。	
(II) 訪問看護 収入事業 計画	1 日平均件数 (月件数) 訪問看護 24 件 (500 件)	1 日平均単価 15,757 円

(9) 加賀野の里

(I) 事業計画 総括	① 収入の安定 入居者定員を満たし、収入の安定を図る。 ② 感染症の対策 昨年に引き続き感染症対策を講じながら、入居者や職員に新型コロナウイルス感染症が発症した場合の「業務継続計画」を作成し、その取り組みを推進する。 ③ 入居者の健康的な暮らし 規則正しく健康的な暮らしができるよう服薬、食事、通院、衛生面等について支援を行っていく。 ④ 家族や関係部署、機関との連携 入居者に関して情報共有を図り、より良い支援に繋げる。 ⑤ 災害の対策 災害に備えて地震、火災の避難訓練を災害マニュアルに沿って実施する。日常的に火気取り締まり、災害時の用具点検、非常食の準備を行う。	
(II) 各種事業 予定	〈行事の開催〉 誕生日リクエストメニュー、お花見会、芋の子会、クリスマス忘年会、年末大掃除	